

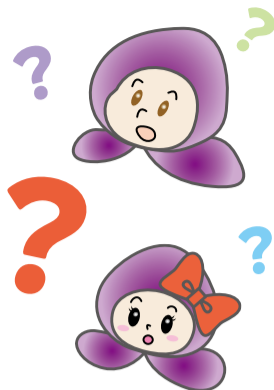
区長の
深津です!



深津区長



このマーク 知っていますか?



正解はSDGs(持続可能な開発目標)のマークです!

「SDGs」、あまり興味がなくとも、色とりどりの四角、もしくは17色の輪を目にしたことがある方は多いのではないのでしょうか?

SDGsというアルファベットを初めて目にした時に「エス・ディー・ジーズ」という正しい読み方を思い浮かべられる人はあまりいないと思います。また、「何か難しそう」「とっつきにくそう」「自分には関係なさそう」という印象をお持ちの方も多いと思います。最初、私もそう感じました。

SDGsとは、国際連合に加盟す

る193か国が話し合って決めた「2030年にかけて世界が力を合わせて取り組む共通の目標」のことです。

このSDGsは、右側のアイコン(色とりどりの四角の図柄)でお示しているように、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「すべての人に健康と福祉を」といった「17の目標」と、目標を達成するための「169のターゲット(具体的な取組内容・行動目標)」からなっています(ターゲットの内容等詳しい情報は、区ホームページをご覧ください)。



なぜ、今SDGsなのでしょう?

世界にはいろいろな問題がありますが、共通の目標なしに、個人、企業、国などがばらばらに行動すると、問題が十分に解消されないうちに状況がますます悪化して、ゆくゆくは私たちの日々の生活が脅かされしまう恐れがあります。

そこで、力を合わせて世の中を良い方向に進めるために、すぐにでも取り組むべき重大な共通

の目標として、国際間で取り決められたものがSDGsの「17の目標」なのです。

これら「17の目標」は世界全体の目標なので、一見すると、自分とはあまり関係がないように見えるかも知れませんが、大切なことは、SDGsを自分自身(自分ごと)や身の回りのことに引き寄せて考え、よりよい未来社会のために行動することなのです。

世の中を良い方向に進めるために、一人一人ができることを!

SDGsの内容を一言一句理解しなくても、世の中を良い方向に進めるために、一人一人ができることを考えるきっかけとしてSDGsが何を言おうとしているか、ほんの少しでも皆さんに耳を傾けていただきたいのです。

SDGsの「17の目標」をよく見てみると、私たちの子どもや孫の世代が安心して暮らすことのできる世界をどうやって作っていくか、そのために私

たちが今、取り組むべきことは何かということをお教えしてくれます。

そんな思いで、今回はSDGsを紹介させていただきました。これから3月号にかけてより具体的にSDGsを知っていただけるような記事を連載予定です。皆さんにSDGsを少しでも身近なもの(自分ごと)として感じていただければ幸いです。

ご一緒に勉強していきましょう!!!



SDGsについて詳しくはこちらをご覧ください



持ち歩こう! /



あなたにとって身近な取組みがSDGsの達成につながります。ぜひあなたも、簡単なことから始めてみてください。



問合 企画総務課 4階42番 企画推進 ☎6464-9683 FAX6462-0792

※広告の内容等、掲載された広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、大阪市が推奨等するものではありません。



「広報ふくしま」に広告を載せませんか?

詳しくはこちら



問合 企画総務課 4階42番 企画推進 ☎6464-9683 FAX6462-0792